

1

グローリーハレルヤイエス勝利

1. イエスの御名は自由
イエスの御名は解放 イエスの御名は勝利

※おおグローリーハレルヤイエス勝利
おおグローリーハレルヤイエス勝利

2. 悪魔の力破る、悪魔の力破る
イエスの御名は勝利

3. 歌えこの喜び、歌えこの喜び
イエスの御名は勝利

満たしてくださる方

主よ私は飢え渴いて 今ここに来ました
主よあなたに両手あげて 心からあがめます

主よあなただけが 私を満たしてくださる方
主よあなただけに 賛美の歌を捧げます

主の前にひざまずき

主の前にひざまずき 心から賛美捧げる
あなたはとこしえに 私の神

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4～7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1～4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
＝教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
＝ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

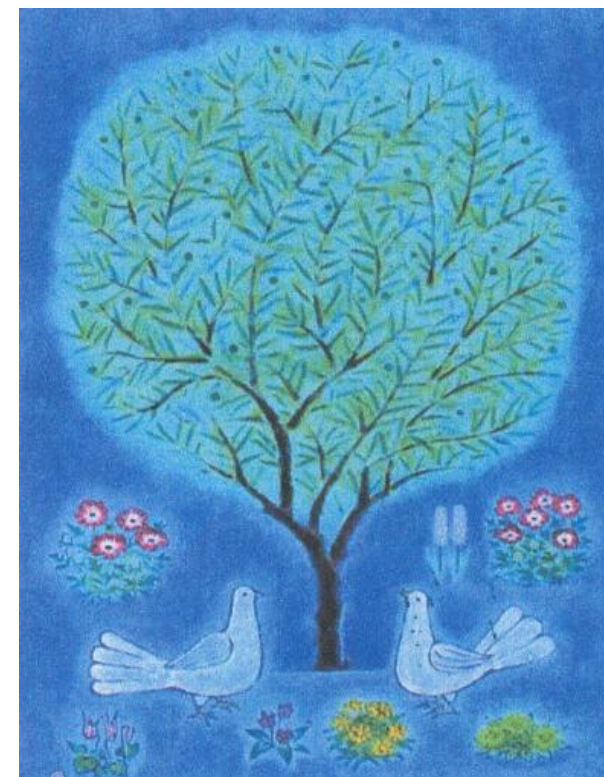
- ウクライナとロシアの戦争が終わるように。
- 日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。

信仰宣言

- 「私の家族は全員救われます」
「日本にはリバイバルが始まっています」
「私も用いられます」
「すべての問題は解決します」
「することなすこと、みな成功します」
「私のまわりには奇跡が起こります」
「すべてのことを感謝します」
「イエス様がご一緒ですから」
「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



このような人は主のおきてをよろこび、昼も夜もそのおきてを思う。このような人は流れのほとりに植えられた木の時が来ると実を結び、その葉もしぼまないように、そのなすところは皆栄える。詩篇1篇2～3節

大和カルバリーチャペルの教会員
日本画家 久住友理さんの作品より

祈りの小径(こみち)

Number: 180 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆづり読んで黙想しましょう。

マルコによる福音書11章15～18節・19～26節

15 それから、彼らはエルサレムにきた。イエスは宮に入り、宮の庭で売り買いしていた人々を追い出しはじめ、両替人の台や、はとを売る者の腰掛をくつがえし、16 また器ものを持って宮の庭を通り抜けるのをお許しにならなかった。17 そして、彼らに教えて言われた、「『わたしの家は、すべての国民の祈の家となえらるべきである』と書いてあるではないか。それなのに、あなたがたはそれを強盗の巣にしまった」。18 祭司長、律法学者たちはこれを聞いて、どうかしてイエスを殺そうと計った。彼らは、群衆がみなその教に感動していたので、イエスを恐れていたからである。

19 夕方になると、イエスと弟子たちとは、いつものように都の外に出て行った。

20 朝はやく道をとおっていると、彼らは先のいちじくが根元から枯れているのを見た。21 そこで、ペテロは思い出してイエスに言った、「先生、ごらんなさい。あなたがのろわれたいちじくが、枯れています」。22 イエスは答えて言われた、「神を信じなさい。23 よく聞いておくがよい。だれでもこの山に、動き出して、海の中にはいれと言ひ、その言ったことは必ず成ると、心に疑わないうで信じるなら、そのとおりに成るであらう。24 そこで、あなたがたに言うが、なんでも祈り求めることは、すでにかねえられたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになるであらう。

25 また立って祈るとき、だれかに対して、何か恨み事があるならば、ゆるしてやりなさい。そうすれば、天にいますあなたがたの父も、あなたがたのあやまちを、ゆるしてくださるであらう。26 [もしゆるさないならば、天にいますあなたがたの父も、あなたがたのあやまちを、ゆるしてくださらないであらう]」。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4

みことばの解説

前回ヨハネ2章から「宮清め」のメッセージをお届けしました。神殿(教会)が、まず本来の目的「主のご臨在のある礼拝する場所」に立ち返ること。神殿そのものは、復活されたイエス様なので、「主が生きておられる」ことを証し合う礼拝(教会)であること。

そして…

改めて、マルコ11章(十字架の死の数日前に起こった)宮清めのストーリーを読みながら、イエス様の神殿への情熱(また厳しさ)に胸打たれます。

教えられる大切なこと…

1. イエス様は優しい御方である以上に正しい御方
正しい御方であるから、優しい御方である。
↓
多様性が強調されている時代であって、物事の「本質」を正しく捉えることが必要です！

世の中にはフェイクニュースやプロパガンダによる情報操作、アルゴリズムによる情報格差もある時代に、いのちある「真理」、「知恵」なるイエス様に
出逢うことで「正しき道(義の道)」を歩めます。

2. 「私の家は、すべての国民の祈りの家」イザヤ56章7節
イエス様はイザヤ書を引用されて、
神殿(教会)は「すべての国民のための祈りの家」であることを語られました。
↓
イザヤ書では、救いがユダヤ人だけでなく、異邦人(この56章には「宦官」)にも届けられることが預言されています。

教会がいま熱心に祈るべきは、分断している世界情勢のため、すべての異邦人・ユダヤ人が共に「神の民」となることです。

魂の救いとリバイバルのために継続して祈りましょう！